

議長あいさつ



議長 健 藤 後

このたび、能代市議会議長の要職につかせていただきくことになりました。まことに光栄至極と感ずるとともに、その責任の重大さを痛感しているところであります。浅学非才の身ではありますが、市政の発展と円滑な議会運営に努めるべく、誠心誠意努力いたす所存であります。私はこれまで、議員定数削減を含めた議会改革に積極的に取り組んできたつもりであり、これらは待ったなしに取り組むべき課題ととらえておりますが、一方で、さきの3月定例会における議員定数の条例改正の審議でもありましたとおり、議会改革に対する考えは多様であります。少数意見をむげに扱うことなく、速やかにさまざまな角度から検証し、改革のスピードを上げたいと考えており

ます。どうか今後とも、議員各位を初め、市民の皆様方におかれましても、なお一層の御支援と御鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

副議長あいさつ



副議長 博 薩 摩

再度、副議長に選ばれましたことは、まことに光栄と存じますとともに、改めて責任の重大さを痛感しているところであります。

この上は副議長として議長を補佐し、議会が公正、円滑に運営されますよう、及ばずながら一生懸命努めさせていただきます。

どうか皆様方の絶大なる御支援、御鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

6月定例会の概要

能代市公民館条例等の一部改正案について、再付託等の動議は否決原案を賛成多数で可決

6月定例会は、6月6日から6月21日まで16日間の会期で行われました。提出された議案は、一般会計補正予算、特別会計補正予算など全24件で、審議の結果、すべての議案を可決・承認・同意しました。陳情は、1件を採択、4件を継続審査としました。また、今定例会では、正副議長の選挙と各常任委員、議会運営委員、欠員となった庁舎整備特別委員1名、各種人事案件についての選任等のほか、在職25年以上の議員に表彰状の伝達が行われました。

主な単行議案

能代市公民館条例等の一部改正については、教育文化施設等の管理を指定管理者に行わせることができるようにしようとするもので、文教民生委員会において賛成者少数で否決すべきものと決定されましたが、議員

から再付託と継続審査の動議が提出され、2人以上の賛成者を確認の上、議題といたしました。

○本動議の内容

提出者から、「今回の問題点は、5月14日の文教民生委員会協議会や各施設の運営協議会、今定例会の議案付託などでの説明不足や、図書館協議会で条例案上程を時期尚早と指摘されている状況において、提案に向けた準備不足である。何をどうしたか提案前に検討と議論を尽くして上程すべきである。」

また、このことは今後市が新たな条例案や改正案の上程をする上でも重要であり、同時に、議案審査する議員にとっても、市民の負託にこたえうる合議体なのか問われるものとなる。

このような重要な問題を抱えている本案に対し、採決を諮る前に、市は十分な準備の上で、市民と向き合いながら議会との議論を深めていくべきであり、その機会を設けるため、文教民生委員会に再付託の上、継続審査とされることを望む。」との説明がありました。

採決の結果、本動議は賛成少数で否決され、原案を賛成多数(可決13人、否決11人)で可決しました。